

奥伊勢相談窓口業務報告

医療・介護関係者に対する相談支援、情報共有・連携体制の構築

奥伊勢在宅医療・介護連携支援相談窓口・大台町 作成

奥伊勢地域とは

三重県にある伊勢地域の中でも、特に内陸部に位置する山間の地域にあります。

| | | | | |
|-----|-----|--------|------|--------|
| 大台町 | 総人口 | 7,944人 | 高齢化率 | 45.0% |
| 大紀町 | 〃 | 7,081人 | 〃 | 51.68% |

大紀町、大台町の高齢化率は県内でも上位の地域でもあり、今後さらに奥伊勢在宅医療介護連携支援事業の役割が重要になってきます。大台厚生病院は地域医療の中心となる医療機関として、住民が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けることが出来るよう、地域の医療・介護関係者が連携して、包括的、継続的な在宅医療と介護が一体的に提供できる支援を行っていきます。

奥伊勢在宅医療・介護連携推進協議会

大台厚生病院の地域連携室に「在宅医療・介護連携推進事業」の拠点として平成30年4月1日に**大紀町、大台町、各地域包括支援センター**が協働で、医療・介護の専門職種を対象とした相談窓口を設置し、事業を展開しております。

<事業内容>

- ①切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進
- ②医療・介護関係者の情報共有の支援
- ③在宅医療・介護関係者に関する相談支援
- ④医療・介護関係者の研修

奥伊勢相談窓口業務報告

- ◇医療・介護関係者に対する相談支援、情報共有・連携体制の構築
- 医療・介護情報共有支援協議会の開催

当協議会は大台厚生病院と該当地域での医療福祉関係者との情報共有を目的に毎年開催しており、今年度も当院の看護部長、入院・外来師長と両町の主任ケアマネージャー、地域包括支援センターが出席し、担当している患者さんについての情報共有や主治医との連携方法、退院調整についてなど話し合いを行った。より良い連携のため、今後も協議会を継続して開催していく。

奥伊勢相談窓口業務報告

◇在宅医療、介護関係者、専門職からの相談支援

- ・介護支援専門員より当院への外来の透析患者さんの通院方法について
 - ・介護施設相談員より退院後かかりつけ医となる医療機関の情報についての問い合わせ、相談
 - ・急性期病院ケースワーカーより大台、大紀町地域での医療、介護情報の問い合わせ
- ・・・等

奥伊勢相談窓口業務報告※医療・介護関係者の研修

- 在宅医療・介護連携推進研修会、多職種研修会(計2回)
R6年 8月：「認知症と身体拘束予防について」(Web研修会)
65名(8/20)
R6年 11月：「アドバンス・ケア・プランニングの実践について」
22名(11/30)
- ◇その他の大台厚生病院 地域連携室 主催研修会

奥伊勢相談窓口業務報告

□医療・介護関係者等に関する相談支援

相談件数

令和5年度 大台町：17 大紀町：25 合計42

令和6年度 大台町：21 大紀町：23 合計44

相談依頼元内訳

令和5年度

地域包括支援センター：9 行政：0 医療機関：6 介護関係者：27

令和6年度

地域包括支援センター：9 行政：1 医療機関：19 介護関係者：15